

AOU ニュース

愛されるゲーム場・親しまれる業界

エーオーユー

AOUニュース 12月号

発行人 社団法人全日本アミューズメント
施設営業者協会連合会

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町

1-4-1 TSI須田町ビル 6F

TEL. 03 (3253) 5671~2

FAX. 03 (3253) 5688

編集人 AOU広報委員会

発行日 平成10年12月30日

8号営業に対する融資 大幅に緩和 AOUの陳情が実を結ぶ

AOUの陳情が実を結び、業界多年の念願であった8号営業に関する融資環境の緩和が実現した。

中小企業金融庫法及び中小企業信用保証法の主務官庁である中小企業庁は、このたび、かねてAOUが陳情していた

◎8号営業を中小企業金融庫の融資対象業種として取り扱う。

◎8号営業を信用保証協会の保証対象業種に加える。

ことを正式に決定し、12月1日からの実施を中小企業金融公庫ならびに社団法人全国信用保証協会連合会を通じて各信用保証協会に通知した。

これによって、業界の多年の念願であった8号営業についての融資環境が大幅に緩和されたことになり、不況にある。

えいであるわが業界にとって久しぶりの朗報となった。

中小企業庁当局がこのような措置を踏み切った要因のひとつには、AOUの陳情、監督官庁である警察庁当局の強力な御支援があったことに加えて、中小企業庁当局が我々業界の営業姿勢、営業実態に理解を深めていただけたことが挙げられる。

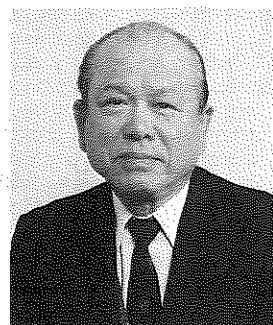
AOUとしては、これを機会に、国民に余暇のあるうるおいと憩いのひとときを提供するもつとも身近で安全なレジャー施設として、より健全な営業を目指しての諸活動を積極的に推進することとしている。

第4回「ゲームの日」 昨年以上の盛り上がり

11月23日(勤労感謝の日)は、「ゲームの日」である。4回目を数えた今年は、イメージキャラクターとしてタレントの佐藤藍子さんを起用、ポスター(2万枚)や関連グッズ(テレホンカード3500枚、キーホルダー5万個)を制作してアピールしたが、その効果で業界内外に対し広く「ゲームの日」を認知させる格好となった。紹介された雑誌等の媒体は、過去最高の40媒体。なかには5枚のテレビカブレセントに2000人を超える応募がくるケースもあるなど、反響は大きかった。

【入江会長談話】

さきの全国大会で皆さんに御報告した中小企業庁に対する陳情が、このような形で実を結んだことは業界にとって



画期的なことであり、本当に喜ばしいことであります。

これも、関係御当局の深い御理解と、業界の皆様の日頃の健全営業を目指しての御努力の賜物であります。

AOUとしては、今後とも健全営業の推進と業界発展を目指しての活動を積極的に進めて行きたいと考えておりますので、今後とも、AOUの活動に対する御理解と御支援、御協力を心からお願い致します。

まで広げており、昨年以上の盛り上がりを見せた。

各地の協会・協議会では、この「ゲームの日」のイベントとして今年も多彩な催しを企画。会員のゲームセンターでは、抽選でオリジナルグッズが当たるアンケート調査を今年も実施した(関連記事4~5ページ)。



第41回運営委員会 & 地区協議会会長会議

12月4日、第41回運営委員

会(入江昭造委員長)ならびに地区協議会会長会議を合同で開催した(東京YMCAホテル306号室、午後2時10分～5時、出席18名)。審議内容は次の通り。

◎AOUエキスポ実施計画について

出版社に対する優待登録票の一部無料配布の他、一般入場料の値下げをJAMMAに歩調を合わせたかたちで検討することとし、事業委員会に内容を一任した。

◎平成11年度の主要行事の構想について

・10周年記念式典(AOUの設立が平成2年3月であることから、平成12年4月からの事業年度に開催。総会との同時開催を視野に入れ今後、内容等を検討する)

・総会、運営委員会等の開催日程(3月の運営委員会において来期予算案作成、4月に運営委員会と理事会を開催して総会提出議案を審議、5月第3週に通常総会開催、5月下旬に地区協議会会長会議開

催)

・専門委員会別事業構想(各専門委員会委員長が活動状況と事業構想を発表。AOUセミナーの復活について同意、イベント事業については事業内容の検討を継続することにした)

・地区協議会活動(「ゲームの日」の各地のイベントが発表された他、AOUからの各地区協議会への補助金に關し、年度末までに使用明細を明確にした決算書の提出と残余金の扱いについて確認した)

◎各専門委員会にまたがるような問題に対応するため、専門委員会の委員長会議を設け専門委員会間の連携を密にする。同会議は地区協議会会長会議と同時に開催、地区協議会会長会議の討議にも参画する。

◎AOU特別委員会を設け、事業の根幹に関わる事項の審議機関とする。なお、委員構成は概ね5名前後とし、委員の選任は入江会長に一任する。

◎平成11年度予算の骨格と編成作業について

事務局から「一般会計事業費の推移」表が示され、平成11年度予算は、7年度および9年度並の予算で原案を作成するとの説明があり、承認した。この原案の作成にあたり、事務局では各専門委員会と検討する。

◎AOUが幹事となって実施する行事への対応

「ゲームの日」については、運営委員会のなかに小委員会を設ける(委員構成は従来の例をもとに選任)、「三団体賀詞交歓会」は従来の例に沿って対応することにした。

◎その他

都道府県協会名の電話帳掲載について提案があり、希望する協会への補助を行う方向で費用等を調査することにした。

専門委員会

第38回 広報委員会

11月19日、第38回広報委員会(川楠俊太郎委員長)が開

催された(AOU事務局会議室、午後3時20分～5時、出席6名)。審議内容は次の通り。

◎機関紙「AOUニュース」の編集について

編集企画について協議した結果、新たに次の企画を進めることになった。

・模範優良店表彰を受けた108店舗の店舗紹介と店舗運営等についての関係者のコメントの掲載
・中藤理事によるコラムの連載
・店舗従業員の声の連載(まず広報委員に対し、各目の店舗の従業員に寄稿してもらうよう委員長名で要請する。寄稿依頼の際には10項目程度のテーマを提示して執筆しやすいよう配慮、寄稿者にはテレホンカード等の薄謝を進呈する)

この他、店舗運営マニュアルのシリーズ連載についても今後、検討。また、賛助会員の紹介を紙上で行うことにな

った。

◎「AOU案内」及び「会員勧誘のしおり」の作成について

平成11年3月完成予定で作業を進める。制作部数は300部を予定、各会員が必要部数を申請するかたちとする。また、「会員勧誘のしおり」には、各都道府県協会とAOU事務局を併記し、AOUにおいても問い合わせに対応できるようにする。

◎イベント事業について

来年度の「ゲームの日」の運営担当がAOUとなることから、広報委員会において対応するか、または小委員会を設置して対応するかを、運営委員会で検討願うことにした。

◎地域懇談会の開催について

本年度、宮城、栃木、大阪の3府県において開催される地域懇談会の進行状況報告。

第24回

健全営業推進委員会

11月26日、第24回健全営業推進委員会(長友隆典委員長)が開催された(AOU事務局会議室、午後2時～5時、出席7人)。審議内容は次の通り。

「啓蒙ポスターの作成について」
「啓蒙ポスターの作成について」
「啓蒙ポスターの作成について」

「啓蒙ポスターの作成について」
「啓蒙ポスターの作成について」
「啓蒙ポスターの作成について」

◎年間優秀機械の表彰について

メーカー各社からのノミネート機種について、現在、各都道府県協会にアンケート依頼を行っているとの進行状況が、事務局から報告された。

◎来期の事業活動について

本年度実施している事業を継続、予算面でもほぼ同額を希望する。ただし、啓蒙ポスターの製作については年間1種類として、希望予算は本年度の半額とした。

第28回 研修委員会

12月1日、第28回研修委員会(瀧口正委員長)が開催された(AOU事務局会議室、午後2時～5時、出席10名)。審議内容は先の通り。

◎研修会実施状況と第4四半期の開催について

既に開催された5地区での店舗管理者研修会についての

報告および状況確認がなされた。また、第4四半期は中国地区、九州沖縄地区、近畿地区が開催を決めているが、未定となっている四国地区、中部北陸地区についても、担当委員から開催を呼びかけることにした。

●研修カリキュラムの見直しについて

店舗管理者研修会の研修日程を原則として1泊2日に定めることにした。研修会の標準日程と研修カリキュラムを例示したマニュアルを各地区協議会に示し、各地区協議会がそれを基に、独自の裁量で実施するかたちとする。

●AOUセミナーについて

経営者を対象とした「AOUセミナー」を来年度復活させるべく、運営委員会に諮ることにする。なお、その内容については従来の方式を基に、より効果的になるよう再度協議する計画。

●青少年指導員養成講座について

関東地区協議会が担当する青少年指導員養成講座を2月25、26日に開催する予定。将来のあり方を見据えた開催内容を今後検討していく。

AOU四国地区協議会

四国地区協議会（竹内良一会長）は、11月17日、臨時総会を開催した（高松市「高松テルサ」第4会議室、出席・理事6名、その他4名）。審議内容は次の通り。

●平成10年度店舗管理者研修会（第3回）開催について
各県協会の受益性を考え各県持ち回りで開催することになったが、今回の開催を予定していた高知県が、自然災害（水害によるJRの不通）のため辞退。代わって未開催である愛媛県での研修会開催が提案された。

これに関し愛媛県が持ち帰り審議することで全員了承。しかし一方で、唐突であることなどから本年度は否決もやむなし、との方向でも審議され、全員了承した。

●平成10年度「ゲームの日」イベントについて
香川県協が参加協賛するため、該当会員が打ち合わせ。

ワンポイント風営適正化法

許可申請書の添付書類

診断書と略歴書が不要に

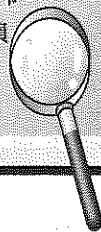
○個人、法人の役員、管理者の選任のいずれの場合も同様です。

○平成10年11月1日から施行されています。

※参照条文

風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律に基づく許可申請書の添付書類等に関する総理府令

- ・個人の許可申請（第1条第4号）、法人の役員（第1条第5号）、管理者（第1条第6号）
- ・施行期日（同令 付則第1項）



各地協会

だより

北海道

例会を開催

10月7日

北海道アミューズメント施設業者協会（田中龍雄会長）は10月7日、例会を開催した（札幌市・北海道クリスチャンセンター1301号室、午後2時～5時、出席7名）。

審議内容は次の通り。

●「ゲームの日」について。
北海道地区店舗管理者研修会について。

●模範優良店舗4店舗を選出。

山形

例会を開催

10月15日

山形県アミューズメント施設業者協会（松田修会長）は10月15日、例会を開催した（山形市・ローズボール、正午～、出席5名）。

審議内容は次の通り。

●「ゲームの日」について。

●平成11年度全国大会に関

し、山形県で開催されることが決定しているが、山形県の協会では会員数が少ないため、東北地区協議会に支援を要請する。

●東北地区協議会報告。

兵庫

第9回理事会を開催

10月21日

兵庫県アミューズメント施設業者協会（内田徹雄会長）は10月21日、第9回理事会を開催した（センタープラザ西館6階貸会議室8号室、午後3時～5時、出席14名）。

審議内容は次の通り。

●中間収支報告。

●平成10年度非行防止研究会（10月6日開催兵庫県青少年本部主催）報告。主に万引きについてが話題にのぼり、家庭・学校・地域社会が協力して青少年の非行防止に努力することが必要とされた。

●入会および退会の承認（入会・㈱彩京、㈱トーション産業 退会・ばあむす テクモ㈱）。

●「ゲームの日」について。

●施設へクリスマスプレゼントを贈ることを決めた。

●融資制度の改善について。

兵庫県協会としても、AM施設が融資対象業種に適応

広島

役員会を開催

10月23日

広島県アミューズメント施設業者協会（平本将人会長）は10月23日、役員会を開催した（広島YMCAホール401号室）。

審議内容は次の通り。

●広島で行われる平成10年度AOU全国大会について。

●模範優良店舗4店舗を選出。

●「ゲームの日」の打合わせ。

●中国地区店舗管理者研修会について。

●呉ポートピアランドの閉園に伴い、同園内のロケを運営していた㈱ジェイ・アイ・イーの退会を承認。

沖縄

理事会を開催

11月9日

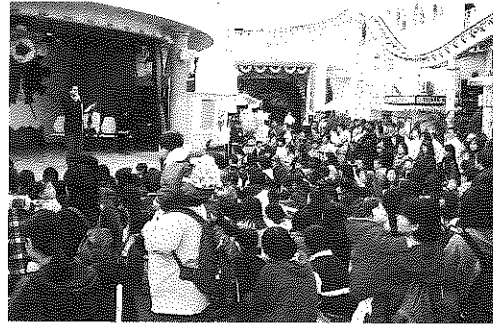
沖縄県アミューズメント施設業者協会（仲順利治会長）は11月9日、理事会を開催した（沖縄市・沖縄ベンダース、午後2時～4時、出席7名）。

審議内容は次の通り。

●「ゲームの日」イベントについて（独自のプランで実施）。

（8ページに続く）

東京都アミューズメント施設業者協会 浅草花やしきで「アミューズメントふれあいフェスティバル」



東京都アミューズメント施設業者協会（真鍋勝紀会長）は11月22日、「浅草花やしき」に都内の養護施設の児童308名を招待した。「アミューズメントふれあいフェスティバル」と題したこのイベントは今年で4回目（うち3回が浅草花やしきを会場としている）。午前11時～午後3時まで

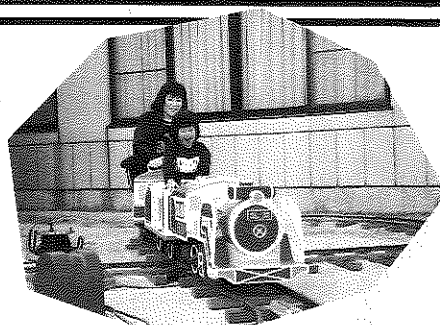
「児童からの礼状の一部」
「のりものがいっぱいあったからうれしかったです。おべんとうをくれたりおみやげくれたりしてうれしかったです。ぜいたくだと思いました。招待してくれてありがとうございます。また招待してください」
「花やしきははじめていきました。ディズニーランドに行った時よりたのしかったです」
「お弁当もおいしかったです。買物券をもった花やしきめぐりは楽しかったです。ふだんゲームセンターであそぶとむだづかいするなと言われるのでゲームでストレスをはさんでできてうれしかったです。しかも遊園地でジェットコースターにもはじめてのれたので、一生の思い出になると思います。この日、1日とてもウキウキでひさしぶりに楽しめました」

ディズニーランド
に行った時より
たのしかったです。

城島後楽園ゆうえんちに 養護施設の児童を招待

大分県アミューズメント

施設業者協会（宮永繁会長）は11月14日、「城島後楽園ゆうえんち」（別府市）に、3つの児童養護施設の子供たち125名を招待した。このイベントは昨年に続き2度目。昨年は100名を招待しており、今年は規模を拡大しての実施となった。



時間は午前10時～午後2時30分まで。城島後楽園ゆうえんちの他、同園内でロケ運営するセガ・エンタープライゼス、開世通商の協力を取りつけ、遊戯施設（3機種）、プリント機（1回）、プライズ機&カーニバルゲーム（12回）、テレビゲーム（5回）、メダル機（メダル100枚）を無料ですれんどもらった。また、レストラン食事券の提供に加え、送迎バスも出すなど、細かな配慮を行い招待客に喜ばれた。

香川県アミューズメント施設業者協会（神原研志会長）は11月23日、社会福祉法人讃岐学園に「ゲームと遊びの出前サービス」を行った。設置したのは、ゲーム機11台（屋内）とミニ汽車（屋外）。午前11時～午後4時まで5時間にわたって実施した他、「ゲームの日」の袋に入れて協賛景品のプレゼントを実施した。参加した子供たちは72名。

「ゲームと遊びの出前サービス」

第4回「ゲームの日」 各地でイベント開催

東京都

大分県

香川県

社会福祉施設に景品・ゲーム機を寄贈

山口県アミューズメント施設営業者協会(萩田雅重会長)は11月17日、山口市の社会福祉施設「吉敷愛児園」(入所者60名)「山口育児院」(入所者30名)に、景品(計600個)とゲーム機を寄贈した。



近畿地区

ドリームキヤストが当たる「98ゲームの日 in kinki」

近畿地区協議会(川楠俊太郎会長、近畿6府県所属)は11月21・23日の3日間、セガの家庭用ビデオゲーム「ドリームキヤスト」などの賞品が当たる「98ゲームの日 in kinki」を展開した。

同イベントは期間中の一定時間(予めポスターで予告)に、店内の顧客すべてにスクラッチカードを無料配布するというもの。賞品として「ドリームキヤスト」(20台、ダブル抽選方式)の他、図書券も用意した。スクラッチカードは、イベントの趣旨に賛同してスクラッチカードを購入した店舗で配布。1セット100枚(1万円)で、287

セット計2万8700枚が配布された。同地区では、昨年、一昨年も同種のイベントを実施しているが、今年話題の新製品が賞品とあって、顧客の反応は大きかった。

なお、ダブル抽選方式のドリームキヤストに関しては、12月7日、梅田OSホテルにおいて青少年輔導センター等から招いた立会人のもと厳正なる抽選が行われ、14日、当選者に発送された。

栃木県

地方紙に「ゲームの日」の一面広告を掲載

栃木県アミューズメント施設営業者協会(入江昭造会長)は、例年通り、地方

紙「下野新聞」に、「ゲームの日」を告知する一面広告を掲載した。

山口県

とてもあわせて天国にいる気分でした

福岡県

「身障者ふれあいアミューズメント・フェスティバル」

福岡県アミューズメント施設営業者協会(長友隆典会長)は11月23日、「福岡ジョイポリス」に身障者約100人及び付添人を招待した。「身障者ふれあいアミューズメント・フェスティバル」と銘打ったこのイベントは、日頃アミューズメント施設を利用する機会の少ない身障者に、各種乗り物や最新のゲームで思い切り楽しんでもらおうという意図で開催されたもの。今年が初の実施となった。

広島県

社会福祉施設にゲーム機、バッテリーカーを出前

広島県アミューズメント施設営業者協会(平本将人会長)は11月21日、社会福祉法人広島修道院(入所者94名)に「ゲームと遊びの出前サービス」を行った。同イベントは昨年も実施し大盛況をおさめ



ており、「今度はいつ来るの?」と施設の子供たちから質問が寄せられていた。実施時間は午後1時~3時30分。「ゲームの日」の幟とポスターで演出された屋外屋根付き駐車場に、ゲーム機17台とバッテリーカー3台が設置され、入所者74名、施設付属保育所幼児23名、施設職員10名の計107名が参加した。

待ち望まれていただけに、どのゲーム機も常時フル回転で順番待ちの列ができる人気。また、会員有志の提供による景品、ドリンクも好評だった。

なお、この模様は地元の「中国新聞」も報じられ、「ゲームの日」のPRに一役買った。

岡山県

「岡山ジョイポリス」で景品を提供する抽選会

岡山県アミューズメント施設営業者協会(松田次雄会長)は11月23日、「岡山ジョイポリス」において、マウンテンバイク等の賞品が当たる抽選

長崎県

福祉施設にぬいぐるみを寄贈

長崎県アミューズメント施設営業者協会(島田武会長)は、長崎市の福祉施設の子供たちにぬいぐるみ約500点をプレゼントすることを決め、11月20日、長

(子供たちからの礼状)

(一部抜粋)

「とてもあわせてでした。小さい子から、大きい子まで、あそべるくらいだったの、ちょーいいなと思えました。アミューズメントのみなさんは、よこで、おしえてくださって、よく分かりました。あめを取るゲームもあって、みんなうれしそうな顔をしていました。フリクラもとれてうれしかったです。(きねんに、アミューズメントさんとりたかったなし)。はなやかな気持ちにさせてくれてありがとうございました」

「くるたにゲームの種類を変えてくれてとてもうれしかったです。次は何がくるのかな?次は、このゲームもきてほしいなと想像をふくらませ、期待しています」

「えんぴつがでてるのもありました。えんぴつにじつにつかいます」

「部屋に入ったら、みんな、楽しかったねと言っていました。来年も来てほしいです」

「いつも、ゲームセンターに行けない私は、とてもうれしくて、友達に言いたい気分でした。とてもあわせて天国にいる気分でした」

会を開催した。

これは11月1日~23日の期間中、会員店舗内で抽選券(「ゲームの日イベント参加証」)を配布し、ゲームの日の当日に公開抽選会を行うというスタイル。配布した抽選

券にはナンバーが打ってあり、抽選会では多くの入場者が見守る中、松田会長が抽選箱から番号札を引いて、当選

ナバーを発表していった。賞品は、マウンテンバイクの他、「ドリームキヤスト」、家庭用ビデオゲーム用ソフト、図書券など。当選ナンバーは各ゲームセンターにも掲示し、抽選会当日以降の引き替えも行っている。ちなみに、抽選券は会員全員が1枚50円で購入し、景品購入費等に充てた。この他、「ゲームの日」を記念し、抽選会場に訪れた約50人に対し、佐藤藍子のキーホルダープレゼントも実施した。

店舗管理者研修会

AOU東京都地区店舗管理者研修会

日時 11月17日 午前10時～午後5時

場所 千代田区「YMCAホテル」

参加者 93名

AOU瀧口研修委員長の開講の挨拶の後、研修に入った。内容は午前と午後の2部構成。午前は警視庁生活安全部保安課、同少年課、東京都風俗環境浄化協会から講師を招き「店舗における業務の適性

な実施」等についての講義、

午後は㈱シグマ営業促進部から講師を招き「ゲーム場におけるPOPの考え方とその実践」と題したPOPの実践的活用方法についての講義が行われた他、実際のPOPライタ

ーによる実技講習もあった。

実技講習は、

手本を基にしたひらがな、カタカナの書き取りをはじめ、見本POPの制作まで行うというもの。講師が会場をまわって受講者へ直接指導にあたった他、受講者の質問にも答えた。

研修会は修了証書の授与の後、事務局による閉講の辞をもって終了した。

〈修了者〉

中根康行、末広弘二、白田貴史、遠藤則彦、園原貴之(以上(株)アイモ)、松島達也(アクシス商事(株))、平瀬雄一、佃敏弘、山森靖、金子幸男(以上(株)コアラランド)、西山裕行、川崎正樹(以上(株)後楽園ロコモティヴ)、阿部正人、小松崎信也(以上コナミ(株))、亦平富男、吉川剛、加藤富久、竹田和弘(以上(株)シグマ)、中沢重俊、坂本健二、板場俊勝、安原辰男、相川信二郎、金子雅英(以上新星産業(株))、後藤典男、森山和仁(以上(株)ソニック)、西山千映子、山田俊弘、門脇立憲、工藤正美、保坂英樹、三上光、鈴木俊由、後藤綾子、梶正伸、目黒浩之、河野祐樹、竹内一朗、須寄美砂(以上(株)タイトー)、小倉智也(中央娯楽(株))、三井佳奈子(株)トীগ)、君塚明、船戸拓之、津久井祐子、木村潤、浜野孝正、白土秀樹、谷嶋賢一、飯谷貴志、井上忠之(以上(株)ナムコ)、水越裕之(株)プロッコー)、川上英孝、馬込健一、中野光雄、埴和司、肥田良和、神嶋一喜、宗倫亘、岩崎誠、高橋真洋、水本英明、平口慎也、北条裕久、荒井豊(以上(株)マタハリー)、山本悟嗣、田場敦、田代貴彦、永浜潤(以上(株)メルス)、加藤善次(ユーズ(株))、松本大輔、塚田道洋、下島健、廣島薫、徳永紀子、佐々木三砂、深津裕美、木下洋治、山口伸治、坂本光子(以上(株)友栄)、豊田英之、天野浩介(以上(株)ジーエム商事)、栢野大輔、広瀬有輔、青木淑子、元木美穂子、中山勝美(以上(株)セガ・エンタープライゼス)、青木直美(株)アミューズメント産業出版)、関根淳、金子幸代(以上(株)エイ・クリエイト)、浅野武典、篠崎泰子(以上テクモ(株))、中嶋成淳、小西恒夫(以上(株)彩京)

AOU北海道地区店舗管理者研修会

日時 11月25日 午前9時30分～午後5時

場所 札幌市「きょうさいサロン」

参加者 59名

北海道地区協議会の田中会長、AOU入江会長の挨拶の後、菅原研修会実行委員長の開講宣言により研修に入った。

午前は、北海道警察本部生活安全部、同少年課、北海道防犯団体連合会北海道風俗環

境浄化協会から講師を招いた講話。質疑応答スタイルで、風営適正化法の一部改正、少年非行等についての話があった。

午後からは3人の講師による講演で構成。㈱タイトー教育部・西尾正隆部長が「店舗管理者の心構え」と題し、企業人として店長としての店舗管理者の実践について語った後、元北海道テレビアナウンサー・くりは貴代子氏の「私とゲーム」、AOU中藤保則理事による「アミューズメントの管理・サービス」と続いた。

研修会は修了証書授与の後、北海道地区協議会の藤副会長の閉講宣言をもって終了した。



〈修了者〉

中村旬一、鶴沼賢治(以上(株)アビエス)、早坂克志、富田繁、清水将史、高橋毅、金山雅子、組頭操子、佐藤智彦、和田篤志(以上エイ・ト・レジャー物産(株))、飯島剛(株)エス・エス・ケイ、津崎昌臣(有)エルイー、江下亨、福沢清恵(以上(株)カブコン)、中島健(北海道コナミ(株))、野々宮利充、窪田貴之、黒島雄一(以上サービスマシン(株))、伏見裕治(サミシ(株))、木村哲也(株)シグマ、土肥征治、上野豪紀、横田正樹、松本和也、細田伸一、小池裕之、山崎克彦、斉藤茂男(以上(株)スガイ・エンタテインメント)、佐藤雅人、藤本和朗、山崎英也、横田大介、峯嶋淳、青山順、千葉孝之(以上(株)セガ・エンタープライゼス)、上杉信秋(株)タイトー、高田政勝、北野靖子、樋口勝広、松下泰亮、上島崇(以上(株)ダイワ貿易)、菊池博美、小森忍(以上(株)トゴ北日本)、島谷洋、佐藤晃一、阿部勝彦、須藤慶子、山口陵志、尾崎美穂、安広真知子、長嶋曜子(以上(株)ナムコ)、後藤顕生、本田格隆(以上北東商事(株))、阿部篤、三上敦夫、北野順二、小森大樹(以上(株)マキシム北海道)、岡田和子、西川タエ子(以上三井遊園企画(株))

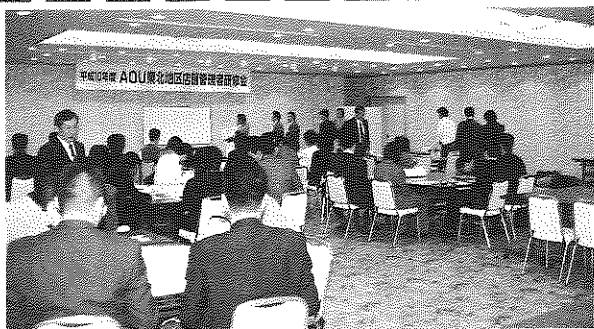
AOU東北地区店舗管理者研修会

日時 11月25日 午後1時30分～
11月26日 午後2時

場所 秋田市「秋田厚生年金休暇センター」

参加者 48名

東北地区協議会の羽生会長の挨拶の後、研修に入った。2日にわたる研修会は、初日午後1時30分からパネルドイスカッション、食事をはさんで午後7時から参加者を7グループに分けてのグループディスカッションを行い、翌日午前8時30分からグループディスカッションの発表、10時から2名の講師による講演というスケジュールで進行した。



パネルドイスカッションは、

(社)青少年国民会議、(社)青少年県民会議、秋田県警少年課、秋田県学校長、秋田県PTA連合から招いた6名に加えAOU研修委員の計7名のパネラーによって行われた。

テーマは「社会から見たゲームセンター」。ディスカッションでは、中学校校長によるアンケート調査(22の中学校のうち18校の校長が回答)の結果、11の校長が「なるべくならゲームセンターに生徒を行かせたくない」と思っているという手厳しい状況が明らかにされる一幕もあったが、これに対しパネラーの一人(秋田県民会議)から、毎月「家庭の日」にゲームセンターを無料で開放してはどうかとの提案がなされるなど、全体として、社会に対する認知度アップの必要性を再認識させられるかたちとなった。

続くグループディスカッションは、参加者を7つのグループに分けて実施。「女性客誘致対策」「サービス向上対策」

〈修了者〉

秋田 菊池琢也、佐藤武(以上(株)セガ・エンタープライゼス)、安達宏輝、金博憲、須田友康(以上(株)タイトー)、成田秀晴(東洋テクトロン(株))、遠藤光英(株)リスコ、小林洋幸(有)レジャー産業秋田、糸屋茂則(眞砂工業(株))ピロス・パレット店、石田智照、藤原成和(以上(株)アルノ)、青山貴志、大久保剛、石川みか子(以上(有)ギブンレジャーシステム)、荒木良伸、泉野崇之、孤森正光、近藤徹、齋藤孝、斎藤孝、澤田純一、佐藤博道、鈴木康弘、高橋雅、高橋和之、安田幸喜(以上(株)ソニー)、三浦圭一(株)ナムコ、山内徹(株)ダイワ、岩手 佐川友彦、遠藤勝行、中戸剛治(以上(株)セガ・エンタープライゼス)、尾口裕記(株)ナムコ、多田宏道、藤原達也(以上(株)タイトー盛岡営業所)、宮城 青柳和夫(東洋テクトロン(株))、戸田信一、斉藤朋良(以上エムケイシステム(株))、小山田靖、鈴木智子(以上(株)ハニエウ)、菊池勝也(株)マタハリ、青森 高橋大(東洋テクトロン(株))、阿蘇剛(株)ナムコ、山形 武田祐司(エムケイシステム(株))、大崎貴美、加藤豊、菅原泉、早川浩之(以上(株)ニチエイアミューズメント)

策「トラブル防止対策および発生後の処理」の3つのテーマで話し合いがもたれた。

予定された時間は午後7時～9時までの2時間。しかし、各グループともに熱心な討議が深夜までおよび、実行委員を驚かせた。実際、このディスカッションでは数多くの充実した意見がまとまっており、翌日の発表の時間をもっと多くとって欲しいという参加者が多かった。

最後のプログラムとなった講演は、秋田県警生活安全部企画課、秋田県浄化協会から講師を招いて実施。研修会は、修了証書授与の後、AOU事務局の谷本専務の講評、今野研修会実行委員長(秋田県会長)の閉講の辞をもって終了した。

「親切な店長、ありがとうございます」
プレイヤーからAOUに、「大感激」の礼状...

ゲームセンターとその店長の親切に「大感激」した群馬県高崎市内の男性から、AOU宛に丁寧な手紙が届いた。この礼状はレポート用紙4枚にわたる長さ。「多くの人に感謝の気持ちを伝えたい」というこの男性(A氏)の熱心な思いが伝わってくるものだ。

手紙によると、A氏は「気分転換をしようと思って」立ち寄ったゲームセンターで運転免許証を落とし、それに気づかず帰宅した。後に運転免許証の紛失に気づいたが落とされた場所がわからず、面倒な再発行手続きを考えて暗い気分になっていたという。そし

て、再発行のため交通センターに行こうとしたその直前、「ゲームセンターの店長さんが親切に速達で郵送してくれました」とある。

ちなみに手紙に店名は記されていないが、店名に「AOU」が記された同店のコードナンバーが明示されており、事務局で調べた結果、件のゲームセンターは「エスベラサ高崎」(例ユウビス運営、高崎市飯塚町、笠石光男店長)であることがわかった。

同店では年間5～6件の運転免許証の落とし物があるとのこと。店長は「運転免許証を落として困ったことがある」という自らの体験をもとに、①1日待つと落とし主が現れない場合、②記載されている住所をもとに電話番号を調べて連絡を入れる、③電話番号がわからない場合は速達で郵送する、ことにしているという。

